

Rotary



UNITE FOR GOOD

横浜南ロータリークラブ RID 2590

例会日 毎週土曜日 12:30～13:30

例会場 ローズホテル横浜
TEL 045(681)3311



事務局 横浜市南区吉野町1-3-16-301
TEL 045(261)7788

WEEKLY BULLETIN

RI 第2590地区ガバナー：大塚 正一

会長：福本 学

会長エレクト：小野澤 寿一 幹事：佐藤 一明

副会長：伊藤雄一郎

クラブ会報・広報委員長：穴戸留美

第2994回（第16回）例会

2025年12月6日（土）会場 ローズホテル3階

- 1, 点鐘 福本 学 会長
- 2, 合唱 例会運営委員会
- 3, ゲスト紹介 福本 学 会長
- 4, ビジター紹介 親睦活動委員会
- 5, スマイルの紹介 親睦活動委員会
- 6, 出席報告 例会運営委員会
- 7, 会長報告 福本 学 会長
- 8, 幹事報告 佐藤一明 幹事
- 9, 卓話

世界への挑戦 ～元プロ走高跳選手の話～
JUMP HIGH プロダクション代表
久保木 春佑 様（横浜RAC）

前回 2993 回 例会記録

令和7年11月29日（土）

- 点 鐘 : 福本 学 会長
- 合唱曲 : 友達になろう

会員数	43(36)名	本日出席率	68.42%
本日出席数	26(24)名	11/8分 修正出席率	68.42%

財団寄付 累計：■■■■ ドル
米山寄付 累計：■■■■ 円

ゲスト : 地区R財団補助金委員会副委員長
成田 信生 様 (横浜中RC)
横浜南ローターアクトクラブ
会長 山崎 大雅 様
会計 武田 あおい 様
岡本 空翔 様

ビジター : 地区青少年交換委員長
松田 啓 様 (横浜鶴見北RC)

◆ 次回【2025年12月13日（土）】例会予告 ◆

会場 ローズホテル 3 階
未病という生き方改革
～がん・老化・慢性疲労を防ぐカギは
“日々の小さな選択”にある～
合同会社 サルースプレメディカルラボ
CEO 佐藤 恵美 様 (横浜ベイRC)

《合唱歌詞》

それでこそロータリー

一、どこで会っても

やあと言おうよ

見つけた時にや

おいと呼ぼうよ

遠い時には

手を振り合おうよ

それでこそ

ロータリー

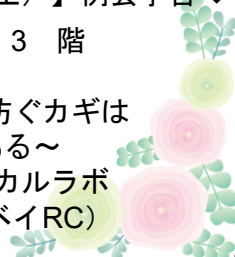
二、笑顔笑顔で

語り合おうよ

結び合おうよ

みんな世の為

次回合唱曲、赤鼻のトナカイ



卓話 ロータリー財団（入門編）
 地区R財団補助金委員会 副委員長
 成田 信生 様（横浜中ロータリークラブ）

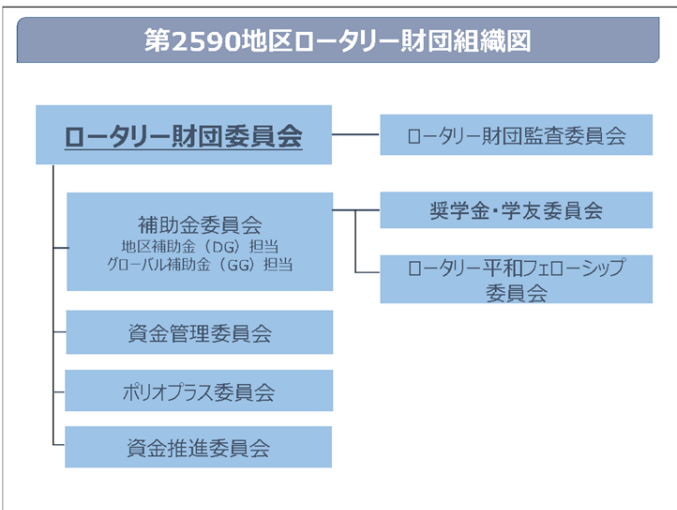


The Rotary Foundation



ロータリー財団について

国際ロータリー第2590地区
 補助金委員会 成田信生



ロータリー財団の概略

「世界でよいことをするために」



アーチ C. クラフ氏

1917年 **基金の設置を提案**
 最初の寄付金はわずか**26ドル50セント**

↓

1928年 **ロータリー財団に変更**
 今では…人道的・教育的奉仕活動を行うイリノイ州の非営利法人となり、
 資産**10億ドル以上**の寄付を受ける財団に！

国際ロータリー：奉仕の理念を追求する組織
 ロータリー財団：奉仕の実践を行う組織

理念、実践の目的は一体化されており、ONE ROTARYと称されている。

ロータリー財団の概略

～ロータリー財団重点項目（基本軸）～

- ◆ 平和と紛争解決 / 紛争予防
- ◆ 疫病の予防と治療
- ◆ 水と衛生
- ◆ 母子の健康
- ◆ 基本的教育と識字率の向上
- ◆ 経済と地域社会の発展
- ◆ 環境

↓

・国際的な社会奉仕活動や地域での社会奉仕活動
 ・国際親善を兼ねた奨学生の派遣
 ・専門職業分野で海外での技術指導や受け入れ
 ・国際的な平和構築の為の人材育成

幅広いプログラムの実行・実現へのお手伝いをしております。

2010年12月24日 内閣府より公益財団法人としての認定（ロータリー日本財団）
 ※ロータリー財団への寄付者に対する税制上の優遇措置を得ることが可能に。

ロータリー財団委員会のイメージ



「手続きがわかりにくい」というイメージを作っている。

財団のプログラムは多岐にわたり、かつ複雑な手続きを踏んでいかなければなりません。この手続きがわかりにくいというイメージを作っているのですが、これは財団の資金が全て寄付によって支えられているからであり、その貴重な皆様からの寄付を厳格な手続きと管理で運営しているからです。

■ 年次基金

年次基金とは 寄付の47.5%がDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)、5%が運営費となります。地区の活動やロータリー財団の活動に活用されます。

使用目的 地区補助金、グローバル補助金、奨学金などのプログラムに使用

認証 ポール・ハリス・フェロー(マルチプルレベル1~8) / ポール・ハリス・ソサエティ / メジャードナー / アーチ・クラン・ソサエティ

■ 恒久基金

恒久基金とは 元金が出されることなく、収益がロータリー財団プログラムを恒久的に支えることとなります。

使用目的 使用可能な収益の50%がWFに配分されます。WFはグローバル補助金に対する上乗せやその他の財団プログラムの資金、ロータリー平和センター、グローバル補助金プロジェクトなどに活用されます。

認証 1,000ドル以上のご寄付でベネファクターとして認証されます(1回のみ)。

シェア・システム

皆様からお預かりした資金(寄付)は年次基金と恒久基金となります。そのお預かりした資金(寄付)は**3年後**に2つの大きな資金に分けられます。1つは地区財団活動資金(DDF)、またもう一方は国際財団活動資金(WF)です。地区財団活動資金(DDF)は地区のお財布、国際財団活動資金(WF)は世界共通のロータリー財団のお財布となります。これらを分配する事を**シェア・システム**といいます。

Memorandum of Understanding 通称 MOU (覚書の締結)



ロータリー財団資金の利用度合い

皆様から集められた寄付金の**88%**が**慈善事業のプログラムとして使用されております。**

ロータリー財団の一般管理運営費・寄付推進の為の資金は12%で、その割合は他の財団と比較しても特筆すべきものであり、チャリティーナビゲーター(奉仕団体の格付け団体)からも17年連続で4つ星の最高評価を頂いております。

財団が慈善部門のベストプラクティスに沿って財務的に効率の高い方法で使命を遂行し、健全な財務およびアカウントビリティ(説明責任)と透明性へのコミットメントを身をもって示していることが高評価につながっております。



ロータリー財団の事業

1. 地区補助金 (クラブ奉仕プロジェクト・地区奨学生)
2. グローバル補助金 (人道的プロジェクト・グローバル奨学生)
3. ポリオプラス
4. ロータリー平和センタープログラム
5. 災害救援補助金

地区補助金 (DG)

地区内・地区外を問わずクラブで実施する奉仕プロジェクト

- ◆ 予算上限 3,000ドル
但し、プロジェクト総額の20%はクラブにて負担
例: 3,000ドルの補助金を受けるには、3,750ドル以上のプロジェクトとなる。
- ◆ 補助金金額はプログラムの内容、クラブの寄付状況等を加味して、地区にて決定
- ◆ 申請は郵送を原則
- ◆ 締め切りは2026年2月末



地区補助金 (DG)

＜ロータリー財団による制約事項＞

- ① 特定の政治的、宗教的見解を推進する活動、宗教活動は不可
- ② 土地や建物の購入、建物の新たな建設等は不可(但し、橋・太陽光パネル・道路・電力供給網等を含む建設は可。既存の建物の増築・改修も可。)
- ③ プロジェクト受益者や協力団体への単なる金銭的支援は不可
- ④ ロータリー財団の審査・承認前に既に経費が発生した活動は不可
- ⑤ ロータリーのロゴマークは規定に則り正確に使用
- ⑥ プロジェクトに関与するクラブの会員が、実施に当たりいささかなりとも利益・恩恵を受けることは不可
- ⑦ 支援先が異なる場合も同一プロジェクトの申請は原則3年度まで

地区補助金（DG）

<第2590地区による制約事項>

- ①地区補助金を使用した他クラブとの合同プロジェクトは、当地区としては推奨しません。仮に合同プロジェクトを立案しても1プロジェクトとしてカウントし、3,000ドルの最高授与額を適用します。
- ②過去に補助金を使用して支援した同一支援先へのプロジェクトは不適格とします。新規プロジェクトの企画を推奨します。
- ③周年行事への補助金使用は認めておりません。
- ④ロータリアンが積極的にプロジェクトに関与、参加しなければなりません。

以上の点を考慮いただき、申請をお願いいたします。

ロータリー財団の地区補助金プログラムを使用する条件

①財団補助金管理セミナーへの出席

※2025年12月8日 ソシア21にて開催

②MOU（覚書の締結）

MOU:Memorandum of Understanding
※持続性をもって実行プログラムの管理を行っていただくため、会長と会長エレクトの連署が必要

CAUTION

◆年次基金寄付実績が考慮される可能性があります。

※1人あたりの目標額150ドル以上を達成したかどうか



※上記の①②を満たしていることが補助金申請の前提条件となります。

グローバル補助金（GG）

国際ロータリーが提唱する重点分野に該当することを前提とした2地域（実施国と援助国）の双方が提唱を行うことによる共同の大規模プロジェクト

- ◆最低予算 30,000ドル以上
- ◆裁量はロータリー財団
- ◆申請はオンラインのみ
- ◆随時受付中（グローバル補助金担当まで）



ロータリー財団奨学生の奨学金の種類

『グローバル補助金奨学生』（ロータリー財団の裁量）

- ◆専攻は7つの重点分野に限られる
- ◆1~4年間の大学院レベルを支援
- ◆一人当たり30,000~50,000ドルの支援
- ※最低予算が30,000ドルであることが要件

『地区補助金奨学生』（地区の裁量）

- ◆専攻分野は自由
- ◆入学3年生以上から大学院レベルの1年間を支援
- ◆一人当たり27,000ドルの支援（上限）

奨学生は国際親善の役割も担い、学業とともに受け入れ国において活動を行います。

ポリオプラス

ポリオプラスの意味とは？

ポリオを地球上から追放することを目的とするロータリー財団の事業のこと。プラスというのは、かつてはポリオの他にハシカ、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳の5つの主な伝染病をプラスして同時追放を目的としている意味でしたが、ポリオの撲滅だけでも容易なことではありません。プラスの意味は、現在では、世界的なポリオ撲滅運動がもたらした遺産のことを指しています。

【ポリオ常在国】

【1988年】
125ヶ国



【現在】
わずか2ヶ国



ポリオプラス プログラム①

ポリオってどんな病気？

ポリオ・ウイルスが人の体のなかに入ると、脊髄の運動神経細胞がおかされ、**手や足に一生涯ひが残ってしまう病気です。**5歳未満の子どもの発症が多くなっています。ポリオに感染しても、多くの人（90~95%）は特に症状は現れずに、知らない間に免疫ができます。しかし、腸のなかに入ったウイルスが、脊髄の一部に入り込むと、手や足にまひがあらわれ、**重症の場合は死亡**してしまうこともあります。

ポリオプラス プログラム②

ロータリーは、1979年にフィリピンの子どもたちにポリオ予防接種をはじめて以来、パートナー団体であるWHO、ユニセフ、米国疾病予防センター等とともに懸命に活動し続け、**全世界でポリオの発症数を99.9パーセント減らすことに成功しました。**

今、あと少しでポリオを撲滅できるところまで来ています。しかし、ポリオの脅威が完全に消えた訳ではありません。ポリオ撲滅は現在もなお国際ロータリーの「最優先事項」とされています。



ロータリアンはこれまで、122万国、20億人以上の子どもたちへのポリオ予防接種を支援してきました。わずか60円ほどのワクチンで、一人の子どもを生涯、ポリオから守ることができます。

ロータリー平和センターについて

ポール・ハリスは二度の世界大戦の中を生き、世界平和の難しさを痛感し、生涯、強く平和を希求したロータリアンでした。

この「ロータリー平和センター」はポールの願いを受け止めて創設されました。1947年にポール・ハリスは亡くなりましたが、その没後50周年を記念する平和プログラムをつくらうと、1996年にラジェンドラ・サバー管理委員長（当時）の下、進められました。

当初、平和学を中心としたロータリー大学創設が検討されましたが、困難と判断し、平和学に優れた大学の中にセンターを設け、世界で平和に貢献したいと願う活動する方々を迎え入れ、スキルを高め世に出していくプランが決定しました。

2002年に創設されて以来、ロータリー平和センターの卒業生は**1,800人以上**おり、115か国以上で平和構築と開発の分野で活躍しています。

ロータリー・平和センタープログラム

7カ所のロータリー平和センターと8校の提携大学



ロータリー会員増強を目指す理想図



どうぞご協力をお願いいたします！



ロータリー財団による「奉仕の実践」への参画がクラブを活性化し、ロータリー全体の発展につながることを期待します。ロータリーのこれからは是非皆さんと一緒に考えてまいりましょう。ご清聴ありがとうございました。



本日のスマイル

ビジター 成田 信生 様(横浜中RC)
松田 啓 様(横浜鶴見北RC)
横濱南RAC 会長 山崎大雅様 会計 武田あおい様
岡本空翔様

(会長) 福本 学、(副会長) 伊藤雄一郎、(幹事) 佐藤一明
秋山豊、石野貴史、井原裕一、小野澤寿一、岸厚子、小原淳、
島太郎、新堀史明、高橋常男、永島克政、萩生田義久
藤井邦一 各会員

スマイルリクエスト 井原 裕一 会員「魅せられて」

記念日スマイル

誕生記念 川崎智晴、高橋常男 各会員

11/15 本日の合計 23件